

ほくほく鬼北 家族の絆

夢は家族旅行

近永
京屋

大輔さん 加奈さん 文太くん
梅子さん(祖父の義理の妹)
悟さん 米子さん(祖父)
勝典さん りえさん(父母)



京屋さんご家族は、町内でも珍しくなつた4世代家族で、愛媛県から「仲むつまじい家族」として表彰されたこともある仲良い家族です。大輔さんの仕事の都合で加奈さん、文太くんの3人はしばらく実家を離れていました。しかし昨年、大輔さんが町内の会社に転職し帰省したことにより、以前にも増して賑やかな家庭になりました。大輔さんのご両親、勝典さんとりえさんは、大輔さんたちが地元で生活をしてくれることについて、とても喜んでいきます。

90歳になる梅子さんは、大輔さんが小さい頃によく面倒を見たそうで、「大ちゃん、よいよもだを言わん子やった」と当時を振り返ります。そして現在は、文太くんを愛用の手押し車に乗せて散歩することが一番の楽しみ。

2世代にわたって面倒を見てもらった大輔さんは「今後の夢は、家族全員で旅行に行くこと」と話していました。

そして6月末には、新たに家族が増える京屋さんご一家。より一層笑顔あふれる家庭になることでしょう。

今回は、大輔さんのスポーツ少年団当時の監督である武田英喜さんご家族です。

編集後記

▼先月号で、防災特集を組んでから、私も防災や災害に特に敏感になりました。恥ずかしながら、それまではどこか他人事のように感じていました。しかし、取材を進めていくうちに、人事ではないと思うようになりました。町内でも、よく目を凝らして見ると危険と思われる箇所がたくさんあります。

南海地震はとても恐ろしい地震です。十分過ぎるくらいの「備え」が必要です。

▼6月に入っても、朝晩少し冷えるという日がありました。みなさんいかがお過ごしでしょうか。暑がりの私には非常にありがたいです。もう少しすると、夏がきます。また今年も「例年にならない猛暑」なのでしょう。イベントなども多く、忙しい時期でもあります。

しっかりと水分と休養をとり、暑い夏を乗り切りましょう。